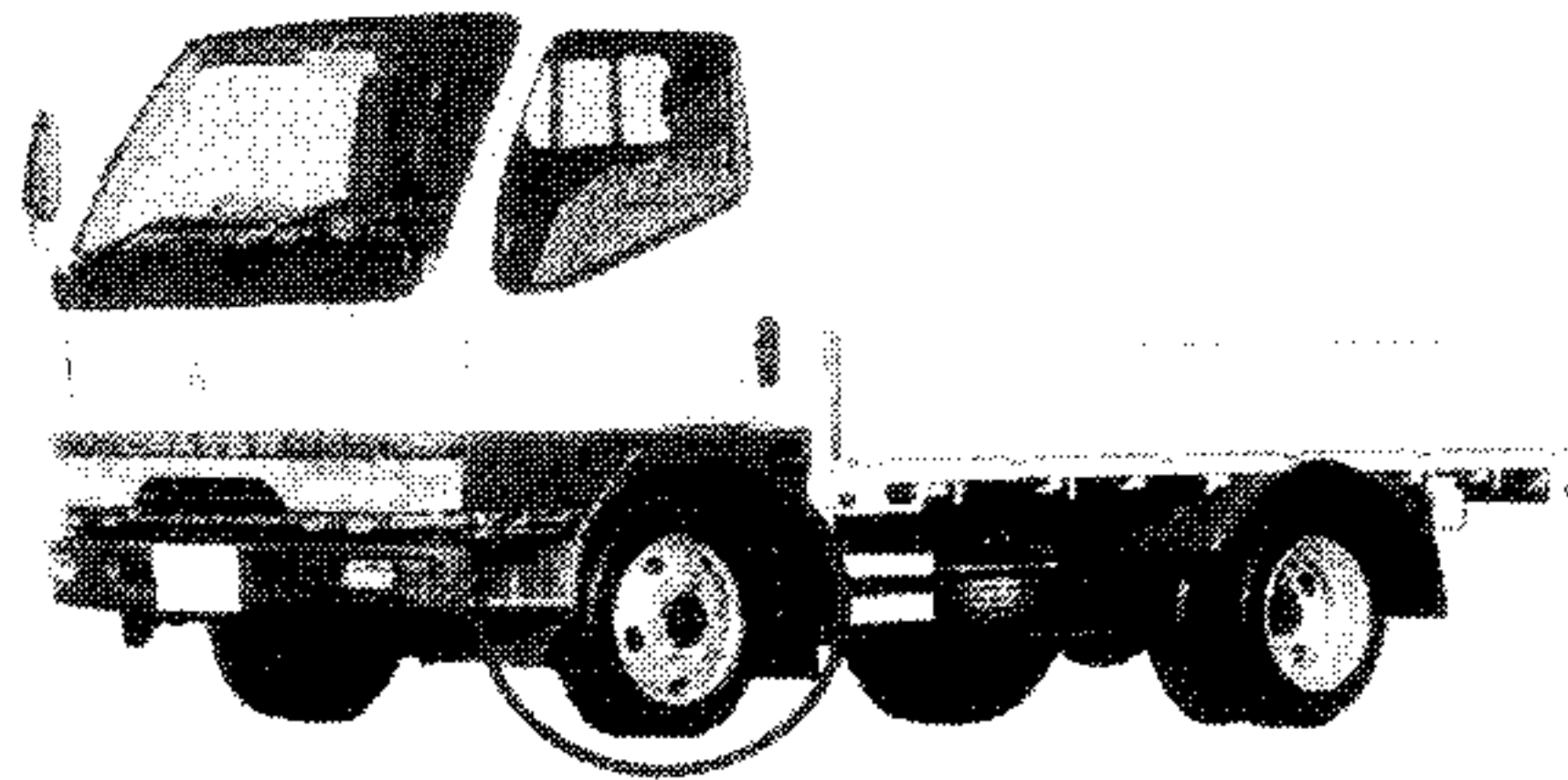
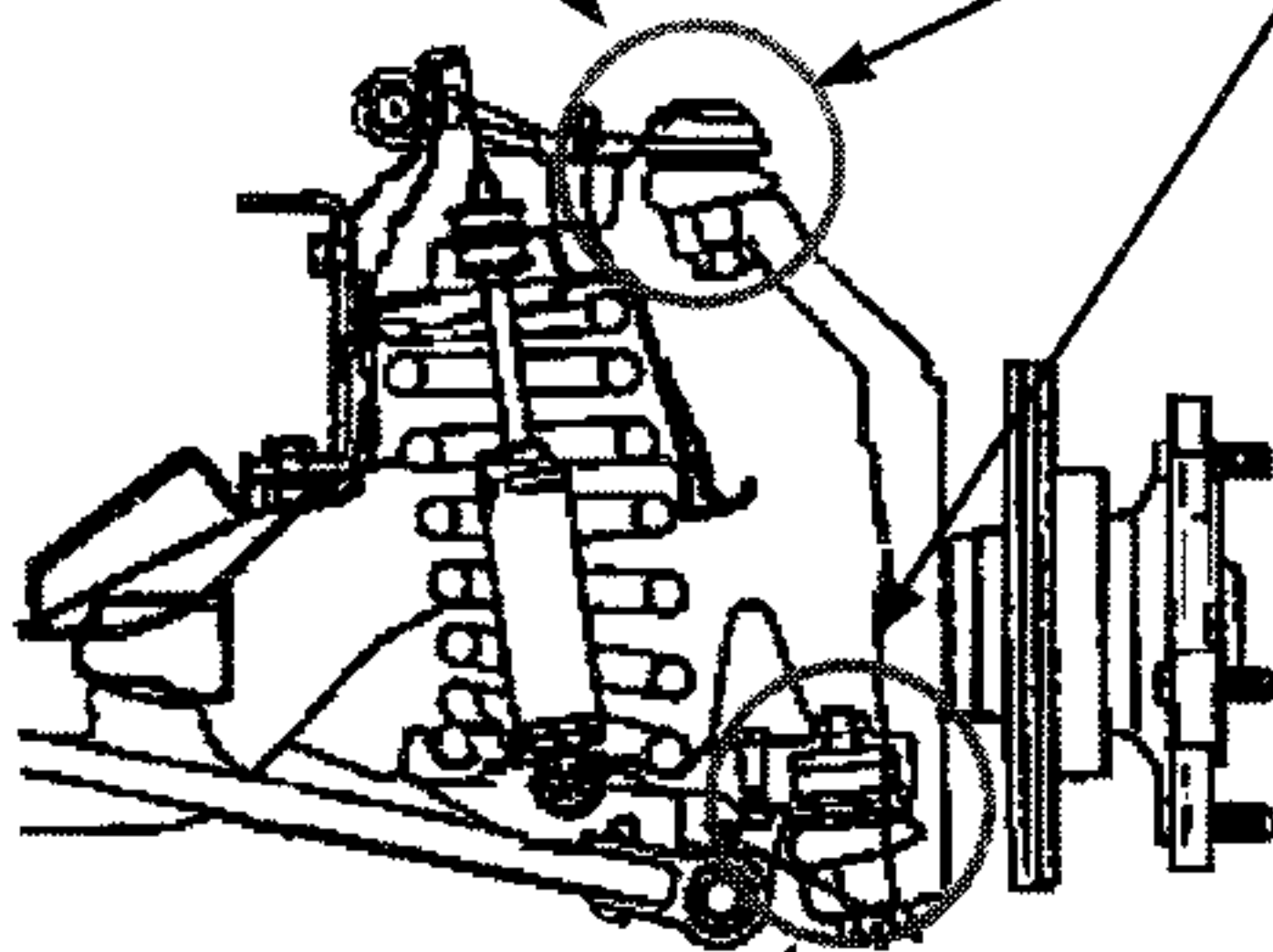


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

アッパ-ボールジョイント



ロアボールジョイント

- ①前輪独立懸架方式の小型トラックのアッパ-アームとロアアームのボールジョイントにおいて、ダストブーツのシール構造が不適切なため、当該ジョイントへ泥水等が浸入し、樹脂ベアリングが摩耗してガタが発生することがある。
 - ②前輪独立懸架方式の小型トラックのアッパ-アームのボールジョイントにおいて、補用部品の供給方法が不適切なため、整備時に誤って組付けられたものがあり、当該ジョイントへ泥水等が浸入し、樹脂ベアリングが摩耗してガタが発生することがある。
- そのため、そのままの状態で使用を続けるとガタが増大し、最悪の場合、ボールジョイントがサスペンションアームから外れ、走行不能になるおそれがある。

改善の内容

- ①全車両、ロアアームのボールジョイントを対策品と交換する、また、アッパ-アームについては、ボールジョイントを対策品と交換する、もしくは、アッパ-アーム一式を対策品と交換する。
 - ②全車両、当該アッパ-アーム一式を新品と交換する。
- なお、部品の全数供給に時間を要するため、当面の暫定措置として当該ジョイントを点検し、ガタまたはブーツの損傷がある場合は対策品に交換し、問題のない場合は後日対策品に交換する。
- また、当該部位の点検整備内容を充実させ周知することにより、定期点検へのユーザの注意を喚起する。

注： は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、所定の位置に「LT-02」の文字が記載されたシールを貼り付ける。

暫定処置：青色、恒久対策：白黄色

トラック：助手席ドアリヤピラーストライカ付近

バス：運転席右足元側面